

アクティブラーニング用ワークシート

名前 ()

テーマ

「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？

言語学者のロマーン・ヤーコブソンは、言語の理解が困難になる失語症の研究に基づいて、人間の言語の本質的な特徴を描き出そうと試みました。ヤーコブソンの分析によると、失語症の症状は大きく二つに分けることができます。一つは、似たような言葉の集合から一つを選択することができなくなる「相似性異常」であり、もう一つは、現実の状況の中で隣接的な関係にある言葉を結合することができなくなる「隣接性異常」です。こうした分類は、人間の言語が持っている本質的な二つの側面に対応しているとヤーコブソンは指摘します。この理論から、人や社会を理解する上で、どのような示唆を得ることができるのでしょうか。

以下の設問について自分の意見をまとめ、グループで話し合う準備をしましょう。

Q1

人間の脳が言語をどのように処理しているのかについては、従来、主に失語症研究の中で議論されてきましたが、近年では、第二言語習得研究やバイリンガル研究などでも議論されるようになってきました。脳と言語の関係について情報を集め、わかったことを説明してください。

【あなたが調べたこと】

【グループで出されたこと】

Q2

筆者は、「日本は同質性の高い社会であると一般に言われることがある」とし、そのような社会では「外には通じにくい言語表現が多い」ため、日本人は「自ら主体性を持って『選択』することはある面で苦手なのかもしれない」と述べています。日本と自身の出身地域・国を使用言語の特徴という観点から比較し、自分の意見をまとめてください。

【あなたの考え】

【グループで出された意見】

活動後に記入

話し合いはうまくいきましたか。

a. うまくいった b. まあまあ c. あまり d. だめ
(理由:)

話し合い後に残された疑問点や課題



ジグソーリーディング用ワークシート

名前 ()

テーマ

「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？

■ 担当箇所： ____ ページ

■ 段落の見出し： _____

本文の内容を整理し、クラスのメンバーと授業で話し合うための準備をしましょう。
本文を意味段落（小見出し）で分割し、それぞれの担当を決めてください。

Q1 担当箇所について、例のように要点をまとめ、文章の論理構成を箇条書きで示してください。

例. ・ 20 世紀「言語論的転回」
ローマン・ヤーコブソンの言語理論
失語症の研究…

Q2 担当箇所について、150 字程度で概要をまとめてください。

Q3 担当箇所について、興味深いと思った点・驚いた点を記してください。

Q4 担当箇所は本文の論理構成の中で、どのような役割を果たしていますか。例のように説明してください。

例. ・ ローマン・ヤーコブソンは、20 世紀の著名な言語学者である。多くの分野で業績を残し、後の言語研究に影響を与えた。
このレッスンではヤーコブソンの「失語症研究」が紹介されている。…



プロセスリーディング用ワークシート

名前 ()

テーマ

「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？

記入する	読むこと	予習段階	a. よくわかった (理由:)	b. だいたい	c. やや難しかった	d. かなり難しかった ()
		授業段階	a. よくわかった (理由:)	b. だいたい	c. やや難しかった	d. かなり難しかった ()
	クラスの話し合いから考えたこと					

課題Ⅰ

失語症研究において、従来の分類とヤーコブソンが主張した分類の違いを説明してください。

課題Ⅱ

ヤーコブソンの議論によると、失語症とはどのような状態であると考えられますか。

課題Ⅲ

ヤーコブソンの分類から、詩人と小説家は言語を操る能力がどのように異なると考えられますか。

課題Ⅳ

相似性異常に陥った患者の発話について「『私的』な性格が強くなる」と言える理由は何ですか。

課題Ⅴ

筆者が、日本人が主体性を持って「選択」することが苦手であるとする理由は何ですか。

次の授業のために…

筆者の主張についてあなたはどのように考えますか。



プロセスリーディング用ワークシート

解答例

テーマ

「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？

記入する	読むこと	予習段階	a. よくわかった (理由:)	b. だいたい	c. やや難しかった	d. かなり難しかった (理由:)
		授業段階	a. よくわかった (理由:)	b. だいたい	c. やや難しかった	d. かなり難しかった (理由:)
	クラスの話し合いから考えたこと					

課題Ⅰ

失語症研究において、従来の分類とヤーコブソンが主張した分類の違いを説明してください。

従来の研究で失語症は、「送出性の失語」と「受容性の失語」に分類されていたが、ヤーコブソンは人間の言語が持つ語の「選択」と「結合」という二つの機能に注目し、「相似性異常」と「隣接性異常」に分類した。

課題Ⅱ

ヤーコブソンの議論によると、失語症とはどのような状態であると考えられますか。

失語症というのは、語の「選択」「結合」のいずれかが損傷や喪失した状態であると考えられる。

課題Ⅲ

ヤーコブソンの分類から、詩人と小説家は言語を操る能力がどのように異なると考えられますか。

詩人が「隠喩」による表現を得意とし、意味の「相似性」に敏感で、言葉を「選択」する能力に長けているのに対し、小説家は「隣接性」のある出来事を結合し、文脈を作り出す表現に長けていると考えられる。

課題Ⅳ

相似性異常に陥った患者の発話について「『私的』な性格が強くなる」と言える理由は何ですか。

相似性異常に陥った患者の発話は、主語が省かれやすくなり、内容も文脈に依存したものになるという。目の前の「状況」が意味伝達の拠り所になるため、「身内」や「内輪」の人々以外の外部の人に意味を伝えることが難しくなること。

課題Ⅴ

筆者が、日本人が主体性を持って「選択」することが苦手であるとする理由は何ですか。

日本は同質性の高い社会であると言われており、現実の生活や仕事の中で共有される文脈が非常に豊かであるため、「言葉の選択」に敏感でなくても、言いたいことが伝わってしまうからである。

次の授業のために…

筆者の主張についてあなたはどのように考えますか。



タイピング練習用ワークシート

名前 ()

テーマ

「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

太字で示された漢字語彙の読み方に注意しながら、文章を下の空欄に入力しなさい。※時間目安5分

20世紀の前半に、西洋の**知的世界**で「言語論的転回」と言われる変化が起きた。人間の認識している**事物**や観念は、それ自体として存在しているのではなく、人間が言葉で表現することによって初めて意味を持つことから、言語に関する理論こそが諸学問の基礎になるべきだと言われ始めたのである。この時期に活躍した言語学者の一人であるロマーン・ヤーコブソンは様々な言語の**音韻**（発音）の構造を理論化したことで有名だが、彼の**業績**は詩論、文法論、**失語症論**、さらにはコミュニケーション理論まで**多岐**にわたっている。中でも興味深いのは、失語症の症例を分析して、症状が大きく二つのパターンに分けられることを指摘し、それらが言語の本質的な二つの機能のいずれかの**喪失**に対応していると論じた研究である。

「言語の二つの面と失語症の二つのタイプ」と題した論文の中でヤーコブソンは、失語症の症状には、ある言葉と別の言葉が「似ているかどうか」を判断できなくなる「**相似性異常**」と、ある言葉と別の言葉が「文脈上の関連性を持つかどうか」を把握できなくなる「**隣接性異常**」という、二つのパターンがあるのだと述べている。

(478文字)



タイピング練習用ワークシート

テーマ

「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

20世紀の前半に、西洋の知的世界で「言語論的転回」と言われる変化が起きた。人間の認識している事物や観念は、それ自体として存在しているのではなく、人間が言葉で表現することによって初めて意味を持つことから、言語に関する理論こそが諸学問の基礎になるべきだと言われ始めたのである。この時期に活躍した言語学者の一人であるロマン・ヤーコブソンは様々な言語の音韻（発音）の構造を理論化したことで有名だが、彼の業績は詩論、文法論、失語症論、さらにはコミュニケーション理論まで多岐にわたっている。中でも興味深いのは、失語症の症例を分析して、症状が大きく二つのパターンに分けられることを指摘し、それらが言語の本質的な二つの機能のいずれかの喪失に対応していると論じた研究である。

「言語の二つの面と失語症の二つのタイプ」と題した論文の中でヤーコブソンは、失語症の症状には、ある言葉と別の言葉が「似ているかどうか」を判断できなくなる「相似性異常」と、ある言葉と別の言葉が「文脈上の関連性を持つかどうか」を把握できなくなる「隣接性異常」という、二つのパターンがあるのだと述べている。

(478文字)

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

20世紀の前半に、西洋の知的世界で「言語論的転回」と言われる変化が起きた。人間の認識している事物や観念は、それ自体として存在しているのではなく、人間が言葉で表現することによって初めて意味を持つことから、言語に関する理論こそが諸学問の基礎になるべきだと言われ始めたのである。この時期に活躍した言語学者の一人であるロマン・ヤーコブソンは様々な言語の音韻（発音）の構造を理論化したことで有名だが、彼の業績は詩論、文法論、失語症論、さらにはコミュニケーション理論まで多岐にわたっている。中でも興味深いのは、失語症の症例を分析して、症状が大きく二つのパターンに分けられることを指摘し、それらが言語の本質的な二つの機能のいずれかの喪失に対応していると論じた研究である。

「言語の二つの面と失語症の二つのタイプ」と題した論文の中でヤーコブソンは、失語症の症状には、ある言葉と別の言葉が「似ているかどうか」を判断できなくなる「相似性異常」と、ある言葉と別の言葉が「文脈上の関連性を持つかどうか」を把握できなくなる「隣接性異常」という、二つのパターンがあるのだと述べている。

(478文字)



語彙・文法学習用ワークシート

名前 ()

テーマ

「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？

本文を読み、分からない語や表現、文法を調べて、講義を受けるための準備をしましょう。

※調べる際に、教科書に掲載された語彙・文法・注釈解説や辞書も活用してください。

Q1

理解できなかった語や表現、文法を挙げてください。

Blank writing area for Q1 with horizontal dashed lines.

Q2

上で挙げた語や表現、文法、について自分で調べた意味や用法を書いてください。

Blank writing area for Q2 with horizontal dashed lines.

テーマ 「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？



名前

1 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- ① 事柄 () ② 把握 ()
 ③ 内輪 () ④ 最適 ()
 ⑤ 鈍感 () ⑥ 省く ()

2 次の文の括弧内に入る表現を から選び、適切な形で書きなさい。

- ① 1980年代の日本企業の海外進出について、()を集めて発表することになった。
 ② 前の発表者のスピーチを聞いて、彼はすっかり自信を()しまった。
 ③ このソフトを使うと音声を()、コンピュータに好きな歌を歌わせることができる。
 ④ スピーチコンテストのテーマは、社会、ファッション、食生活と()にわたっている。
 ⑤ 新型ウイルスのワクチンを開発するためには、まず()を集めて分析する作業が必要だ。
 ⑥ 誰かにやらされるのではなく、常に行動の()が自分であるということの日頃から意識するように心がけている。
 ⑦ ()財産と呼ばれるものの中には、特許権や著作権などがある。
 ⑧ A社は営業()をさらに拡大し、海外企業との取引に力を入れることを発表した。
 ⑨ 異文化を()ためには、異なる文化に対する柔軟な態度が必要だと言われている。
 ⑩ 子どもたちは海外の生活にすぐに()、2年で現地の言葉が話せるようになった。

事例	症例	知的	主体	部門
順応する	受容する	合成する	多岐	喪失する

3 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ～だけあって

② ～限り(は)

③ ～ようになる



テーマ 「失語症」の症例から我々は人や社会について何を学べるのか？



名前

1 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- ① 事柄 (ことがら) ② 把握 (はあく)
 ③ 内輪 (うちわ) ④ 最適 (さいてき)
 ⑤ 鈍感 (どんかん) ⑥ 省く (はぶく)

2 次の文の括弧内に入る表現を から選び、適切な形で書きなさい。

- ① 1980年代の日本企業の海外進出について、(事例) を集めて発表することになった。
 ② 前の発表者のスピーチを聞いて、彼はすっかり自信を (喪失して) しまった。
 ③ このソフトを使うと音声を (合成して / 合成し)、コンピュータに好きな歌を歌わせることができる。
 ④ スピーチコンテストのテーマは、社会、ファッション、食生活と (多岐) にわたっている。
 ⑤ 新型ウイルスのワクチンを開発するためには、まず (症例) を集めて分析する作業が必要だ。
 ⑥ 誰かにやらされるのではなく、常に行動の (主体) が自分であるということを日頃から意識するように心がけている。
 ⑦ (知的) 財産と呼ばれるものの中には、特許権や著作権などがある。
 ⑧ A社は営業 (部門) をさらに拡大し、海外企業との取引に力を入れることを発表した。
 ⑨ 異文化を (受容する) ためには、異なる文化に対する柔軟な態度が必要だと言われている。
 ⑩ 子どもたちは海外の生活にすぐに (順応して / 順応し)、2年で現地の言葉が話せるようになった。

事例	症例	知的	主体	部門
順応する	受容する	合成する	多岐	喪失する

3 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ～だけあって

さすが、この店で一番人気の紅茶だけあって、香りも味も素晴らしい。

② ～限り(は)

家族が応援してくれている限りは、諦めずに頑張ろう。

③ ～ようになる

インターネットやスマートフォンが普及して、どこからでも情報にアクセスできるようになった。

